

# 平成 24 年度事務事業評価調書

事業コード	02050104	区 分	<input type="checkbox"/> 実行	<input checked="" type="checkbox"/> 経常
事務事業名	心身障害児通園施設運営費補助事業	担当部署名	健康福祉課福祉・子育てグループ	
		作成責任者職氏名	課長 尾谷 義彦	内線 340
第4次総合計画体系	(基本柱)	(基本施策)	(細施策)	
	02健康・福祉	05障がい福祉の推進	01自立支援と社会参加の促進	
実施期間	<input type="checkbox"/> 単年 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (昭和53年度～ 年度)		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助等
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	法令等の名称	南河内三市二町一村心身障害児通園施設費補助金交付要綱	義務付け <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

## I 事務事業の概要<Plan>

(1)事務事業の目的及び内容	(2)対象(誰を対象とするのか)
<p>①目的</p> <p>社会福祉法人聖徳園の運営する聖徳知的障害児通園施設及び聖徳肢体不自由児通園施設の保育内容の充実と運営の健全化を図る。</p> <p>②内容</p> <p>三市二町一村による広域共同処理。 補助金内訳として、人口割(40%)・通園児割(40%)・均等割(20%)で各市町村が負担。</p>	<p>社会福祉法人 聖徳園(河内長野市)</p>
(3)期待される効果(本事業によって対象者をどのような状態にしたいのか)	(4)事務事業を進める上での課題や問題
<p>・保育内容の充実 ・運営の健全化</p>	<p>市町村補助金の増加懸念</p>

## II 事務事業の実施<Do>

(1)事務事業の事業費及びコスト費								
	22 年度 実績	23 年度		24 年度 事業費(見込)	25 年度 事業費(見込)			
		事業費(予算)	実績(見込)					
事業費(見込含む)(千円)(A)	2,340	2,678	2,678	2,672	2,672			
財 源 内 訳	国庫支出金							
	府支出金							
	分担金・負担金							
	使用料・手数料							
	起債							
その他の特財								
一般財源	2,340	2,678	2,678	2,672	2,672			
人 件 費	一般職員所要人員(人)(B)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05		
	一般職員人件費(平均給与×(B))(千円)(C)	311	311	311	311	311		
総コスト費(千円)(A+C)	2,651	2,989	2,989	2,983	2,983			
人口あたりコスト(円)	430	485	485	484	484			
(2)成果指標等								
番号	指標区分	指標名称	単位	23 年度			24 年度 目標値	25 年度 目標値
				目標値	実績値	達成率(%)		
①	目標指標							
②	目標指標							
③	目標指標							

### III 事務事業の評価<Check>

(1)成果の自己検証		
評価項目	評価結果	評価の理由及びその考え方
①妥当性 ※施策の目的が村の政策体系に貢献しているか	4 4. 大いに貢献している 3. 概ね貢献している 2. あまり貢献していない 1. 貢献していない	通園施設の保育内容の充実と健全化が図れ、村民のニーズに対応している。
②有効性 ※期待された効果が得られているか	4 4. 効果がある 3. 一応の効果がある 2. あまり効果がない 1. 効果がない	通園施設の保育内容の充実と健全化が図れ、村民のニーズに対応している。
③効率性 ※効率的に進められているか	2 4. 非常に効率は良い 3. 概ね効率は良い 2. あまり効率は良くない 1. 効率は良くない	聖徳園の運営費の抑制
④公平性 ※受益や負担が公平になっているか	4 4. 公平である 3. 概ね公平である 2. 少し偏りがある 1. 公平ではない	施設入園を希望する対象者は誰でも利用できる。ただし、定員を超えた場合は待機となる。

○事務事業評価値 (①~④の合計/16)	<b>14</b> / 16	<b>88%</b> (B)
-------------------------	----------------	----------------

(2)検証結果			
目標指標評価値 (A)	事務事業評価値 (B)	総合評価値 (A)+(B)/2	評価ランク(改善の目安)
<b>#DIV/0!</b>	<b>88%</b>	<b>#DIV/0!</b>	<b>b</b>
a: 90%以上(現状維持又は拡充) d: 30~49%(休止・廃止又は縮小) b: 70~89%(見直し又は現状維持) e: 30%未満(休止・廃止) c: 50~69%(縮小又は見直し改善)			

### IV 事務事業改善の方向性<Action>

(1)改善の方向性	
①改善の方向性(自己評価)	②改善の方向性の理由、改善する上での具体的な改善策や課題等
<b>B</b> ← A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止	聖徳園の運営費の抑制及び運営費補助金の市町村負担金の負担割合の見直しの検討が必要である。

### V 事務事業評価結果(担当者は記入しないでください。)

(1)政策担当結果		
(2)第三者による有識者会議結果	(3)行政経営戦略会議結果	
障害者福祉の向上に必要であり、今後も継続して実施するが、補助金の割合について検討が必要と考える。	<b>B</b> A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止	<b>B</b> A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止

